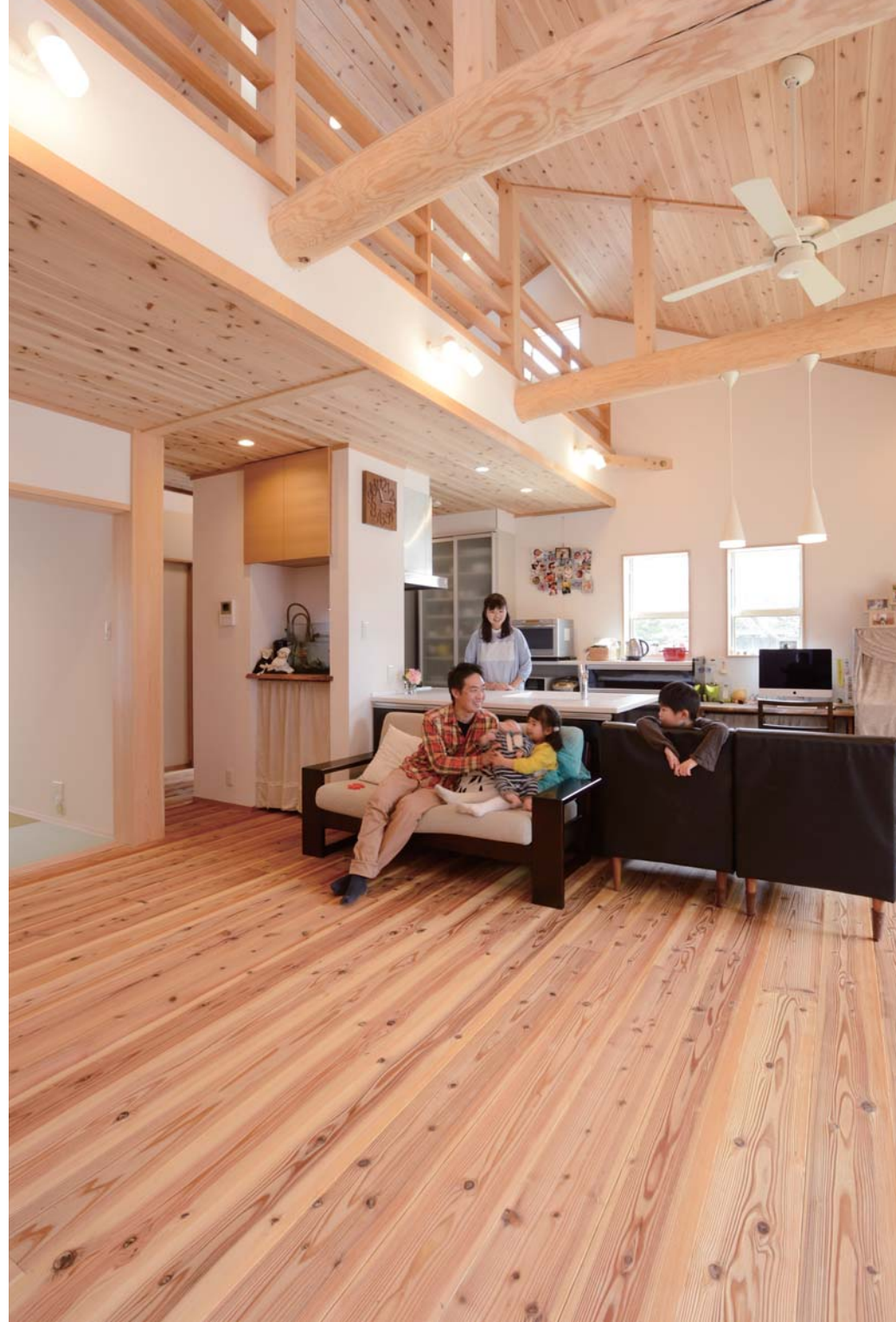


家の中に「楽しい！」がいっぱい 丸太梁を毎日眺める心地よい平屋



「ありきたりな外観はイヤ」というOさんにスタッフが提案した“山小屋風”の外観デザイン。軒裏や柱の柱は、明るめの色で着色し、程よいアクセントとなった和モダンな雰囲気に。リビングから続く、軒の深い土間テラスはOさんの希望で実現。子どもが遊んだり、洗濯物を干したり、多目的に使えるスペースとなっている（見開き写真すべてO邸）



杉板の天井にダイナミックな松の丸太梁が見えるリビングは、勾配天井で開放感たっぷり！「人が集まる家にしたくて」というOさんの希望で、あえてオープンなキッチンに。「よく友達遊びに来ますが、みんなで準備や片付けができて嬉しいです」とOさん



小屋裏から見下ろしたリビング。スタッフの提案で、あえてカーテンを設けず、ブラインドのように開閉できるシャッターを採用しているため、室内がスッキリと



念願の薪ストーブ。年輪を際立たせた“うづくり”の床は自然な凹凸があり心地よく、キズも目立ちにくい。この床を希望していたOさんのため、スタッフが探してきたものを採用している

素材

自然素材を使い心地よさも叶えた住まい

O邸の床は“うづくり”の杉材、天井は杉板、壁はスタッフからアドバイスで、ホタテの貝殻からつくられた天然の素材「チャフウォール」を採用している。私がO邸に撮影と取材でおじゃました2時間程で、薪ストーブの暖かさ、でこぼこした床の気持ちよさ、

木の香りが漂うおいしい空気を実感した。それから、つい長居したくなってしまふ居心地の良さも。このO邸は、5/14（土）に見学することができる（予定）。ぜひ、この空間を体感すると共に、実際に住まれているご家族に、実際の住み心地や家づくりの感想など、何でも質問してみよう。広和木材の家づくりの“生の声”が聞けるはず。

「ドンピシャ。だった間取りで決断
会社の雰囲気やスタッフの人柄も◎」
「広和さんの間取りが、ドンピシャ。だったんですよ」と、施主のOさん。気になる建築会社を10社以上回ったものの、なかなか決まらず、そんな時、本誌（SUMO注文住宅）で広和木材を知り、ちよつと行ってみようかと飛び込みで訪問したのが、運命の出会いとなった。スタッフに要望を伝えて考えてもらった間取りプランが、まさしく理想そのもの。また、訪れた際の事務所の雰囲気や、自分たちの好みを分かってくれる誠実なスタッフも決め手となって決断したそう。途中、玄関の式台やテーブルなどの木材を選びに中津川の製材工場へも行き、同社ならではの家づくりを楽しみながら、素敵な平屋が完成。「入る度に木の香りがして、うづくりの床も、とっても気持ちいいです。風が通るので夏は暑くなく、冬も寒くないので、エアコンをほとんど使っていません。子どもの友達遊びに来て、クライミングをしたり、家の中をぐるぐる回ったり。大人も子どもも居心地が良さそうで何よりです」とOさん。

このレポートの見どころ

- 素材** 良質な木や無垢材に包まれた心地よい暮らしが実現
- 提案** 生活スタイルや将来を見据えたライフプランを提案
- 会社規模** 本社隣に製材工場を構え、自社で卸・製材も行う



施主のAさんが一番こだわったという玄関は、田舎のおばあちゃんちに遊びに来たような、ほっとする懐かしい雰囲気が漂う。広い土間になっているので、来客がちょっと腰を下ろして楽しく会話もできそう。写真左は造りつけの下駄箱、右は土間収納で、靴を履いたまま出し入れできる。Aさんが希望した「おばあちゃんちみたいな懐かしい家」が実現している



畳になったダイニングは掘りごたつやカウンターも設置し、「居酒屋」のような雰囲気。「遊びに来た友達も『落ち着ける家だね』と言ってくれて嬉しいです」とAさん



棚や一部の家具も造りつけにしたことで、色やトーンが揃い統一感のあるリビング。柱・梁・天井は木材に塗装をかけることにより、「古民家」のような雰囲気になり、味わい深い



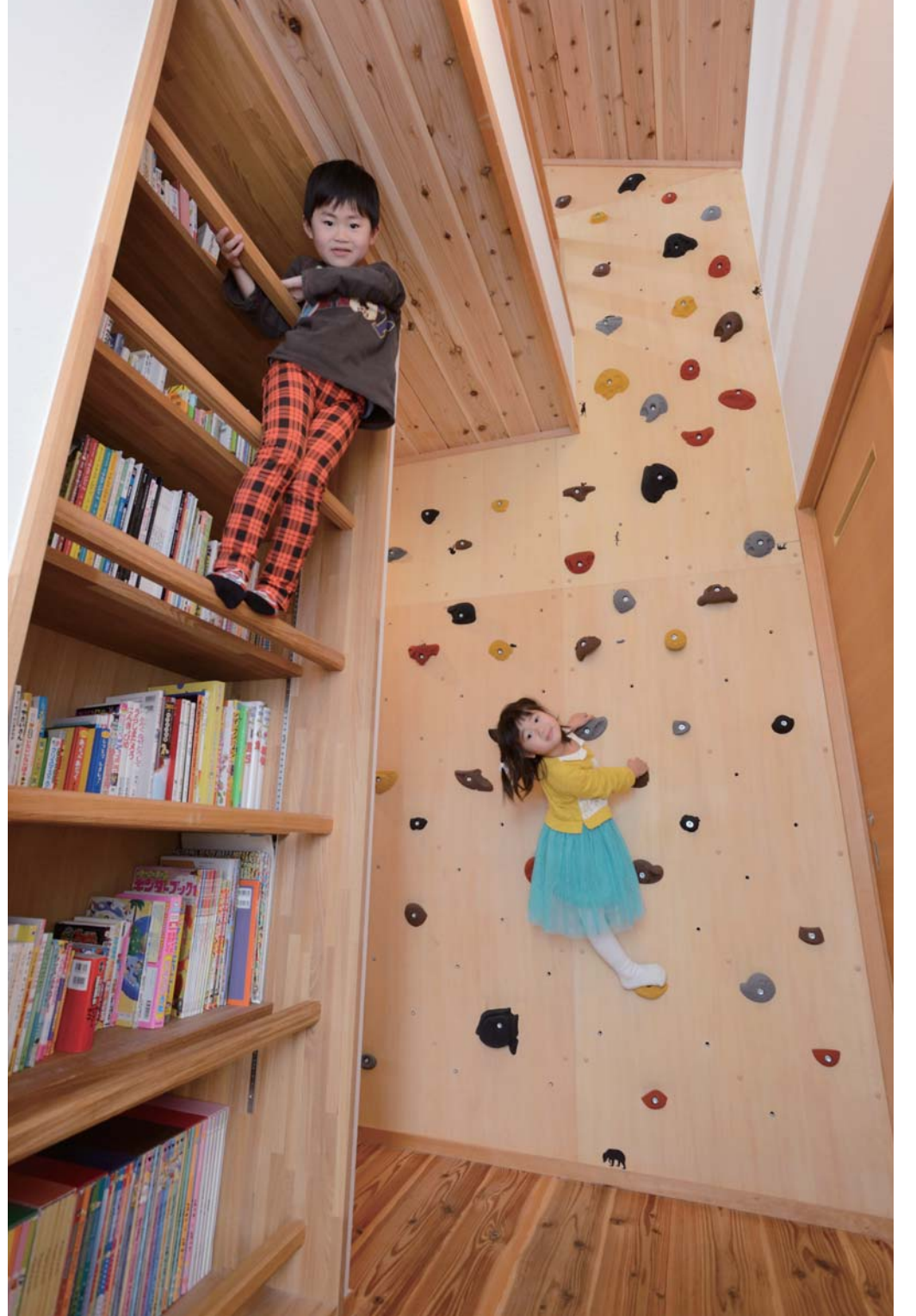
平屋ながら、小屋裏にいる家族と上下のコミュニケーションがとれる



リビングの続き間、客間としても使える和室。机は同社のイベントで、自ら作ったのだそう



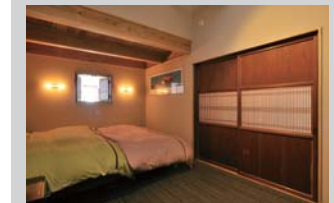
玄関正面の戸は土間収納へ繋がる。式台は製材工場で選んだお気に入りの素材を採用した



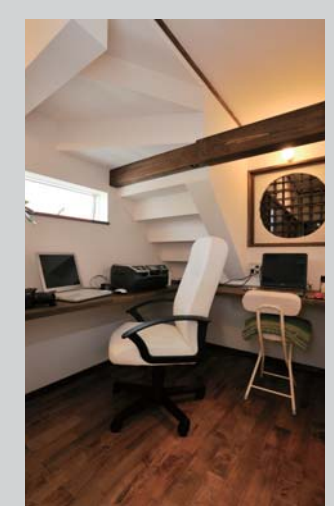
Oさんの希望で設けたクライミングウォールは楽しい子どもの遊び場に。また、本棚の前に梯子状の棒を設けたことで、高い位置の本が出し入れしやすく、パパのトレーニングにも一役買っているという、一石二鳥で遊び心あふれる楽しいスペースに（このページの写真すべてO邸）

実例 “ほっと落ち着く”
古民家風の住まい

訪れた人がつい長居してしまうというAさんの家は、「おばあちゃんちみたいな家」と要望した古民家風。この住まいが実現したのは、木の素材からこだわり、色合いまで調整、あえて低くした天井高、あえて設けた段差など、細かい部分まで気を配ったAさんと、同社スタッフの深い関係性の賜物だろう。（写真3点A邸）



勾配天井の寝室は山のリゾートホテルがテーマ。木製建具は同社の在庫を使用



階段下のスペースを利用した書斎スペース。隠れ家のような楽しい空間が誕生



黒と白、木のぬくもりが調和した「蔵」のような外観デザイン。屋根は本いぶし瓦を採用。室内はAさんが購入した木製建具を、同社で加工や塗装を施して使用しているそう

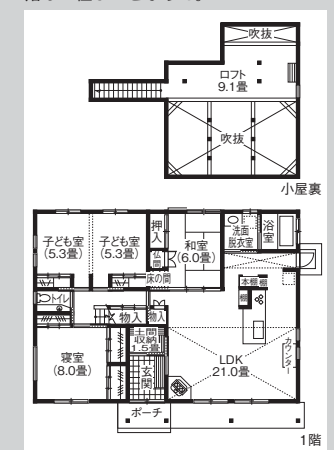
プラン ケアマネージャーと
保育士が考える家とは

Oさんご夫妻は、夫はケアマネージャー、妻は元保育士。その2人が考えた住まいは、子育てにも高齢者にもやさしい家。「年を重ねた時を想定し、段差はできるだけなくし、ドアは引き戸に。寝室から近づけるべきはお風呂よりトイレ」とOさん。子どもが小さいうちはぐるぐる回れて楽しく遊べ、の



「子どもの友達もよく遊びに来て走り回っています」と笑顔いっぱいOさんご家族

びのびと育てられる、大人も子どもも嬉しい住まいとなった。



O邸間取り図／1階だけで過ごせる平屋。家事をしながら子どもを見守れるプラン



クライミングウォールを登ると、小屋裏空間に到着！もちろん階段でも上られるので安心。小屋裏は楽しい子どもの遊び場。造りつけのカウンターもあり、書斎や収納スペースとしても◎

スタッフ「完成してからが本当のお付き合い」

広和木材の強みは、材木店として長年の歴史を持つだけに、木のことを知り尽くしたプロの確かな目で仕入れた「良質な素材」と熟練の大工が受け継いできた、素材を最大限に活かす「匠の技」だ。「良い材料、いい大工は当たり前。いかにお客様と向き合い、良い家を

一緒に創り上げていくかが重要です」と、同社社長。創業当初から、「自分の家を建てるような気持ちで携わり、完成してからが本当のお付き合い」を合言葉にしている同社。より良い家になるように提案やアドバイスをしてくれ、親身になってサポートしてくれる心強い「スタッフ」も大きな魅力である。



施主の要望以上の提案やアドバイスで、満足度を高める営業スタッフたち



実際の住まいのどの部分に使われるかを想定しながら、丹精込めて仕上げる



営業・設計・工務・製材・総務...それぞれのプロが一丸となって、施主の「楽しい家づくり」を丁寧にサポートしている



まるでアートのようなくさびを装飾した手すり。細部まで丁寧 / 施工例



様々な木材が並び柱コーナー。同社の製材工場は木のいい香りとたくさんの木材に圧倒される。良質な木を見極め自社製材工場ですぐ製材・加工を行うことで本物の木の家づくりを实践。他の業者を通さないことで全体のコストダウンを図っている。「見学会や工場見学で素材の良さを知ってもらった上で、家づくりのパートナーとして選んで頂けると嬉しいですね」とスタッフ

会社紹介 本社工場と小牧支店で施主をサポート

住まいに必ず「東濃松」を採用する同社の家づくり。同社は東濃松の産地・中津川に本社と製材工場を構え、小牧に支店を構える。家づくりや資金計画などの相談や、構造・完成見学会も随時行っている（要事前予約）。気軽に問い合わせをしてみてください。

■本社・製材工場
アクセス/中央自動車道「中津川」ICより車で約3分
時間/10:00~17:00
問合せ/0573-68-5050



広大な森の緑に包まれた本社・製材工場

■小牧支店
アクセス/名鉄小牧線小牧駅より徒歩6分
問合せ/0568-41-3950



見学会 5/14(土)・15(日)「構造見学会」開催

5/14・15の土日には、構造躯体や骨組みを確認できる「構造見学会」を開催。見学できるのは延床28.5坪の2階建て。完成してからでは見ることのできない「構造」をぜひチェックしよう！
【日時】5/14(土)・15(日)10時~17時
【場所】稲沢市にて ※詳細場所はお問い合わせください。



構造躯体のことや、木材について、耐震性能のことなど、どんどん質問しよう

見学会 5/14(土)生の声が聞ける「OB宅見学会」

完成したお宅を見学できると共に、実際に住んでいる家族の「生の声」が聞ける「OB宅見学会」。今回見学できるのは、前のページで紹介している0邸。木のぬくもりあふれる空間を体感しよう。また、左の「構造見学会」の開催場所が近いので、5/14(土)は、両方のお宅の見学もOK！
【日時】5月14日(土)10時~17時
※詳細場所などは事前にお問い合わせを。



見学できるのは、薪ストーブのある平屋。住み心地なども聞けるのでぜひ参加を



様々な種類や大きさの木材がストックされ、注文の寸法に製材している製材加工場。工場見学では、適材適所の木材の使い方などを学ぶことができる(この頁の写真すべて同社製材工場)



ここではテーブルやカウンターの天板などに使われる一枚板のストックがいっぱい。自分たちが暮らす場所の木材を選ぶのも、同社ならではの体験だろう

もっと詳しく知るにはこちら

(株) 広和木材
小牧支店
住所) 愛知県小牧市東新町56
(TEL) 0568-41-3950
(URL) http://kowamokuzai.com

問い合わせ先
TEL/0568-41-3950

●担当者からご案内
当社は東濃松の産地中津川で材木店から出発した建築会社です。木材の特長や温もり・木合いを存分に活かしながら理想の住まい、希望の間取りをご提案致します。お客様の大切なご家族が安心して快適に生活できる、健康で丈夫な家づくりを一緒に考え、創り上げていきましょう！気軽 専務取締役 にお問合わせ下さい。 小牧支店 支店長 倉野



●価格の目安
50万円/坪~
延床面積40坪の場合
●商品データ
●商品名 無垢材の家
(工法・構造) 木造軸組
(標準工期) 約5ヶ月
(商品の特長) 素材の持つナチュラルな素朴さを活かした居心地のよい自然住宅。ダイライト面材による耐震工法や炭による防蟻処理、東濃松の柱や大黒柱が標準仕様
●施工対応エリア
名古屋、尾張エリア、知多エリア、西三河エリア、岐阜県
●アフター・保証
10年保証システムに基づいた点検を実施。また、木造住宅は乾・多湿気・低湿気と1年を過ぎやっとなり落ちてくるので、特にそれまでは機器の取扱いと併せて、担当工務・営業が用の有無にかかわらず訪問し、調整や使い方を説明。連絡があった場合は、担当した工務もしくは営業が状況・緊急性等を聞いた上で、必要に応じて専門業者と対応。
●会社概要
(設立) 1984年6月

(資本金) 1000万円
(従業員数) 30名
(FAX) 0568-41-3953
(URL) http://kowamokuzai.com
(E-mail) shten@kowamokuzai.com
(対応可能工法) 木造軸組
(施工実績) 49棟 (2015年)
(建設業許可番号) 国土交通大臣(般-25)第20492号
(一級建築士事務所登録) 岐阜県知事登録第12032号
(宅建業免許番号) 岐阜県知事免許(2)第4474号
(営業所)
本社/岐阜県中津川市千旦林 446
TEL / 0573-68-5050 FAX / 0573-68-5539
E-mail / honsha@kowamokuzai.com

会社紹介 材木店から出発 良質な木材を安く

東濃松の産地・中津川で材木店から出発した同社は、木の専門家として「本物の木の家づくり」を推進し、安心・健康・快適を追求している建築会社。一方で製材業・木材問屋でもあり、自社で材木の卸や製材も行い、他の業者を通さないことで良質な木材を安く仕入れることができる。そのメリットを活かし、上質な無垢材を使用したこだわりの家を、検討しやすい価格で提供しているのである。

イベント 工場見学へ行こう！ 来場プレゼントあり

製材工場専門スタッフが案内する「工場見学」を随時開催（要事前予約）。木についての知識を深めながら、実際に木に触れたり、香りを嗅いだりすることで、やすらぎや癒しを実感し、住まいに木を取り入れた建築をする方が多いという。興味のある方はぜひ問い合わせの上、訪れてみよう！



スタッフの案内のもと、さまざまな木の種類や性質を学びながら見学できる



工場見学者全員に松の木片をプレゼント！お風呂に入れたり使い道は色々



木材を実際に素足で踏んで、木の感触やあたたかみを確かめることもできる